



「うちの福津弁」

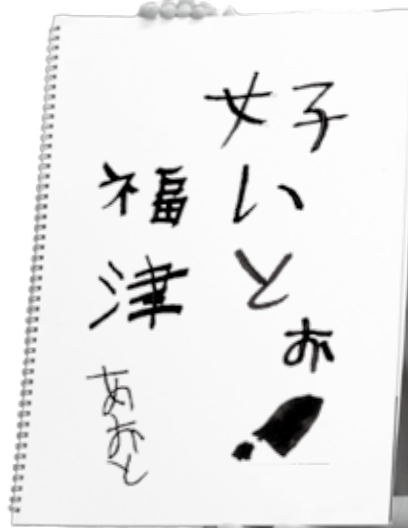
父：今日、気温が35度もあるって
母：でも昨日からエアコンの調子が悪くて使えんと
父：そりゃあ、やおいかんばい



(日蔭野1区) やくざわももか 薬澤 百花ちゃん

※解説は19ページの下

読者の声を中心に、みんなと広報担当で作る交流コーナーです。今月の題字は本木区の片岡蒼人さんが書いてくれました。



読者の広場

Readers Voice

豪 災害への備えは大切

豪雨災害が多発している昨今、時宜を得た特集だと思



います。市内には西山断層があり、地震への備えについても特集してみました。どうですか。(K・Oさん／若木台／72歳)

ただくためにも、今後地震も含めて、防災をテーマにした特集に取り組みたいと考えています。広報6月1日号の市消防団長の話にも「日頃から家族で災害への備えを確認し、防災への意識を高めてほしい」とありました。広報4月1日号に折り

した。パッケージには、宮地嶽神社の参道を夕日が照らす「光の道」がデザインされています。皆さんも福津のお土産にいかがでしょうか。

防 防災士に関する市の取り組みは

「防災士」は自助・共助・協働を原則として、社会のさまざまな

場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認証した人です。市では、市が任用する消防団員のうち、分団長以上の役職を1年以上経験した人で役職を格取得してもらっているところですが、一般の人に対しての講習会の開催や資格取得のための助成金制度などは現在、ありません。なお、防災士ではありませんが、市では現在、防災の知識を有し、地域で活躍していただいている「地域防災推進員

広 報7月1日号の「ごみ収集の素晴らしいに共感

の題で、お便りが紹介されました。本当はごみを集めてもらっているこちらが挨拶をすべきなのに、向こうから気持ちの良い挨拶をされたり、カラスや猫が散らかしたごみも収集してくれる人がほうきで丁寧な掃除、ごみ一つ残さず回収してくれたりしています。清掃員の人は仕事が丁寧で、私もいつも本当

(仮称)の制度について各地域と話し合いながら進めています。その推進員になっていただける人には防災に関する知識を習得してもらうために、市で定期的な講習会を実施したいと考えています。

込みの「福津市総合防災マップ」を活用していただき、いざというときの行動、指定避難所や避難方法、連絡方法などを、日頃から家族や近所をよく話し合っていたいただければと思います。



人 口の増加にみられるように、福津は住み良い街として、九州に留まらず全国的に認知されるようになったと感じます。これからも「ふくつ」を発信し、発展してもらいたいと思います。また、広報ふくつ7の充実した紙面に毎回感動します。明るい広報作りに期待しています。(M・Sさん／若木台)

に感謝しています。それと同時に、私たちもごみを出すときはネットにかけるなどして、丁寧に「ごみを出さなければならぬ」と思っています。(匿名さん)

市内の燃やすごみ収集は、地区ごとに3社に分担して行っているに感じています。前号に引き続き、ごみ収集業者の皆さんの仕事ぶりに頭が下がります。いただいた感謝のお便りは担当業者に伝えます。また、お便りにあるように、ごみを出される際には、野良猫やカラスによる食い破りを防止するため、ネットやポリバケツなどに入れて出していただく大変助かります。なお、ごみの収集の方法など、詳しくは広報3月1日号に折り込みのパンフレット「福津市家庭ごみの出し方」をご覧ください。市公式ホームページでもご覧いただけます。

73歳

広報を隔々まで読んでいただきありがとうございます。いただいた感想は編集後記を読んだらうれしく思います。

広報7月1日号では観光協会と終活の特集をしました。終活の特集をいかに前向きな記事にできるかをテーマに取り組みしましたが、取材を通して、終活は「今をより楽しく生きるための活動」、エンディングノートを書くことは「自分の思いを伝え心配事をなくすこと」と教わりました。終活は自分らしく生きるための活動で、終わりではなく、これから人生を幸せに生きるための「始まり」です。市では、「福津市マイエンディングノート」を無料で配布しています。皆さんの終活を考えるきっかけにしたいだけだからと思います。

広報7月1日号の感想 祝「手みやげやふくつ本舗」開店

ふくつ観光協会のアンテナショップの紹介が良かった。東京に行くときも博多のお土産を買っていくことが多かったのですが、今度からはふくつ本舗で買って行きたいと思っています。(E・Kさん／中央／86歳)

ふくつ本舗のスタッフの皆さんは、市内を訪れた人や、市外へ行く人が、「ふくつ本舗に行けば福津土産が手に入る」と言ってもらえるような店にしていきたいと力強く抱負を語っていました。また、開店に合わせて、山口油屋福太郎の人気商品の「めんべい」と、福津の名物「鯛茶漬け」がコラボレーションした商品「福津めんべい鯛茶漬味」が誕生しま

大 キヌガサタケを見つけた

峰山自然歩道を散策中に、歩道脇の竹林にキヌガサタケが開いていたのを見つけた。純白に網の目状に開いた形は、まさにキノコの女王という名にふさわしい、はなやかで美しい姿でした。(ロクマルさん／津屋崎)

紹介いただきありがとうございます。私はキヌガサタケを知りませんでした。調べてみると、他の県ではレッドデータリストに準絶滅危惧種としてリストアップされているところもあるようで、野生のものは珍しいそうです。豊かな自然に囲まれた市内ですので、さまざまな発見があるかもしれません。皆さんも自然観察を行ってみてはいかがでしょう。

お便り投稿募集

「好いとお！福津」は皆さんと一緒に作るページです。17ページの市まちづくり推進室のはがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんので、ご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、たくさんのお声をお待ちしています。

お問い合わせ 市まちづくり推進室 43・8113
メール info@city.fukutsu.lg.jp